

1 事業概要

		課名	農業課	事業No.	181
事務事業名		畜産振興事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	終了	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017	
	法令・例規等				
事業目的	対象	畜産農家、畜産関係団体			
	意図	畜産業の振興			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	畜産農家の経営維持や規模拡大のための施設の建て替え2件及び新設を支援するとともに、養豚の生産性向上のための消毒機器・栄養補助食品の購入、和牛素牛の導入、乳牛の雌雄判別精液の導入等に対する支援(22件)を行いました。 また、家畜伝染病予防のためのワクチン接種、牛白血病ウイルス検査の受診に対する支援(38件)を行いました。 畜産農家の飼育技術向上のための情報交換と良質な畜産物の産地としての情報発信を目的に開催される「JAみなみ信州畜産共進会」を支援しました。		畜産施設整備支援事業補助金				4,987	
			畜産環境向上事業補助金				0	
			畜産生産緊急対策事業補助金				2,493	
			JAみなみ信州畜産共進会負担金他				170	
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	畜産農家戸数	戸	101	98				
	飼養頭数	頭	12,000	10,917				
	飼養羽数	羽	27,500	23,464				
	施設整備等支援件数	件	5	3				
	生産対策等支援件数	件	66	60				
29年度 決算 (千円)	予算額	8,930	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	7,650						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	7,650							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	6	10	1	8,930	7,650	畜産一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		飼料価格の高止まり、素牛(子牛)の高騰、宅地化による周辺への環境影響等、畜産農家の経営は非常に厳しい状況が続いています。当地域は、良質な肉牛や豚を生産する畜産業が盛んな県内有数の産地であり、今後も産地として維持していくため、畜産農家を支援していく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		産地として維持していくため、当地域の実情に合った支援を行っていく必要があります。当地域の畜産業の現状及び課題を把握し、生産団体等と連携しながら農家戸数及び飼育頭数を維持していくための方策を検討していく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		補助事業の内容を見直し、当地域の実情に合った支援が可能となるよう取り組んでいきます。当地域の畜産業の現状及び課題を把握し、生産団体等と連携しながら農家戸数及び飼育頭数を維持していくための取組を実施していきます。							